

2023年10月10日
株式会社新日本科学
<https://www.snbl.co.jp>
(証券コード:2395 東証プライム)

新日本科学、SBT 認定取得に向けてコミットメントレターを提出

株式会社新日本科学（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役会長兼社長：永田良一）は、パリ協定に基づく温室効果ガスの排出削減目標「Science Based Targets（サイエンス・ベースド・ターゲット）」（以下「SBT」）を認定する機関「SBT イニシアチブ」（以下「SBTi」）に対し、このたびコミットメントレターを提出し、SBTの認定取得を目指すことを表明いたしました。

SBTiは、企業が掲げる温室効果ガスの削減目標が、パリ協定の「地球の気温上昇を産業革命前と比べて1.5℃未満に抑える」という目標達成に必要な水準を満たす場合、その削減目標を「パリ協定と科学的に整合している目標（SBT）」として認定します。

当社は9月29日にSBTiにコミットメントレターを提出し、2年以内に削減目標を策定することを表明しております。今後は、新日本科学グループが排出した温室効果ガスの削減だけでなく、グループ事業全体のサプライチェーンにおいて排出される温室効果ガス削減にも取り組んでまいります。

当社はこれからも「環境、生命、人材を大切にできる会社であり続ける」の企業理念、「わたしも幸せ、あなたも幸せ、みんな幸せ」というスローガンのもと、企業の持続的成長にサステナビリティ推進の取組みが重要であると強く認識し、経済的利益と社会的利益を一体的に創出してまいります。

〈関連情報〉

パリ協定（外務省ウェブサイト）：https://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/ch/page1w_000119.html
新日本科学のESGの取組み：<https://www.snbl.co.jp/esg/>

以上

【本件に関するお問い合わせ】
(株)新日本科学 IR広報統括部
TEL: 03-5565-6216
E-mail: ir@snbl.com